

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

03143085 A

(43) Date of publication of application:

18.06:91

(51) Int. CI

H04N 7/08

(21) Application number: 01281029

(71) Applicant

NEC ENG LTD

(22) Date of filing: 27.10.89

(72) Inventor:

SONEHARA AKIYOSHI

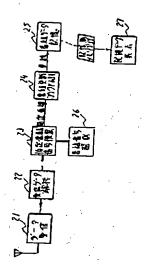
(54) TELETEXT BROADCASTING RECEPTION SYSTEM

(57) Abstract:

PURPOSE: To write in and display program contents which change successively in time sequence and to confirm the degree of the change by judging the updating of a program data of a program number by a program content updating flag, and writing it in a memory.

CONSTITUTION: A data receiving means 21, a received data analyzing means 22, a designated program number retrieving means 23, a program updating flag judging means 24, a program data storing means 25, a program number selecting means 26, and a stored data displaying means 27 are provided. And, whether or not the program content is updated is judged by the program content updating flag contained in a program data header in the received program data, the address of a memory 25 is updated, and the new content of the received information is written into a memory area instructed by the address. Thus, the updated program data can be stored successively following the designated program number on the memory, and can be displayed.

COPYRIGHT: (C)1991, JPO&Japio



19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

② 公 開 特 許 公 報(A) 平3-143085

⑤Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成3年(1991)6月18日

H 04 N 7/08

A 8838-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

49発明の名称

文字多重放送受信方式

②特 願 平1-281029

②出 願 平1(1989)10月27日

⑫発 明 者

曽根原 昭嘉

東京都港区西新橋 3 丁目20番 4 号 日本電気エンジニアリ

ング株式会社内

⑪出 願 人

日本電気エンジニアリ

東京都港区西新橋 3 丁目20番 4 号

ング株式会社

個代 理 人 弁理士

弁理士 内 原 晋

明 和 書

1. 発明の名称

文字多重放送受信方式

2. 特許請求の範囲

テレビジョン映像信号の垂直消去帰線の任意の水平走査期間に重量されるデジタルとされた表示画情報およびメロディ情報としての番組を担けるでは、テレビ画画である。 では、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーがである。 では、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーのでは、アルガーがである。 では、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、アルガーがでは、ア

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、テレビジョンにおける文字多重放送 受信方式に関し、特に、送出されている番組デー タの取り込みにおいて指定された番組番号に従い 更新された番組データを順次メモリ上に蓄え表示 する文字多重放送受信方式に関する。

〔従来の技術〕

従来の文字多重放送受信機は、番組データのメモリへの記憶は行えるが並列した複数の番組データの記憶であり、番組データが更新された場合に記憶されている番組データを消去し新たに番組データを記憶する方式となっていた。

〔発明が解決しようとする課題〕

従来の文字多重放送受信機は、番組データのメモリへの記憶は、番組番号の番組データを並行して記憶する手段となっているため、番組の内容変更が行われた際に前回の内容が削除され、新しい番組内容に変わってしまうため、番組更新頻度の高い番組を見落してしまうという欠点がある。

[課題を解決するための手段]

本発明の文字多重放送受信方式は、指定された 番組を複数番組分記憶できるメモリを有し、また 受信した番組データ内の番組データへッダに含ま れる番組内容更新フラグにより番組内容が更新さ れたかを判断して、格納すべきメモリのアドレス を更新し新しい内容を前記アドレスの指示するメ モリエリアに受信情報を書き込む手段を有する。

〔実施例〕

次に本発明について図面を参照して説明する。

第2回は本発明の一実施例を説明するための受信番組データ例を示す。第1回は本発明の一実施例を示す系統図、第3回は文字多重放送のデータ内容を示す。第5回は受信データのメモリ書き込みの処理を示す流れ図、第6回は受信データのメモリ書き込みイメージを示す。

第1回に示す文字多重放送受信機は、データ受信手段21と、受信データ解析手段22と、指定番組番号検索手段23と、番組更新プラグ判断手段24と、番組データ記憶手段25と、番組番号

11:00のデータはメモリアドレストに書き込まれ、12:00のデータはメモリアドレスcに 書き込まれる(ステップ56)。

メモリ上は第6図のイメージで書き込まれるため10:00のデータよりメモリから読み出し、 表示することができる。

(発明の効果)

本発明のように指定した番組番号の番組データ を番組内容更新フラグにより更新を判断して、メ モリに書き込むことにより、時系列で変化する番 組内容を順次書き込み、表示させることで、変化 の度合などを知ることができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例における受信機のブロック図、第2図は同実施例における番組データを例示する図、第3図は文字多重番組のデータを例示する図、第4図は番組データへッダを内容を示す図、第5図は同受信機の処理を示す流れ図、第6図は番組データのメモリ記憶イメージを示す

週択手段26と、記憶データ表示手段27とを具備する。

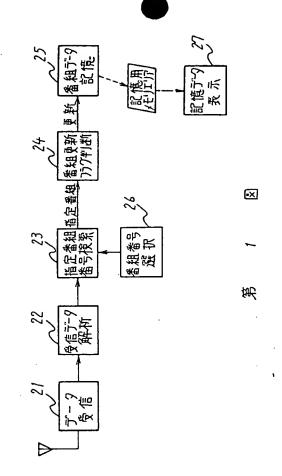
第2図に示すように、10:00,11:00, 12:00と3回更新した場合について説明する。 文字多重放送受信機は受信した番組データを伝 送単位に取り込み、第3図のような形式にデータ 変換している。

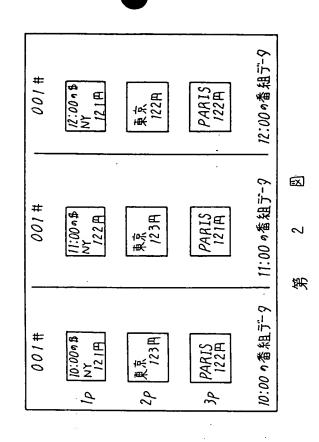
そこで第3回のデータより番組データへッダ1を取り出し(第4回)、そのデータ内に含まれる番組番号41(第4回)がメモリに書き込む対象となる番組番号の場合は前回メモリに書き込んだデータ内の番組データへッグを取り出め内の番組データへの番組データへの番組データへの番組データへの番組データへの番組データへのでである。第1回の関系では、10:00のである。第2回のデータ更新では、10:00のデータは第6回のメモリアドレスaに書き込まれ、

図である。

1 …番組データヘッダ、21 …データ受信手段、22 ー受信データ解析手段、23 …指定番組番号 検索手段、24 …番組更新プラグ判断手段、25 …番組データ記憶手段、26 …番組番号選択手段、 27 …記憶データ表示手段。

代理人 非理士 内原 晋





Ţ		
	0	STX US DEAT STAC (1175x9) STATE STAC (1175x9) STATE STAC (1175x9) STATE STAC (1175x9) STATE STAC (1175x9) STAC S
PFX 01 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	20000000000000000000000000000000000000	200000000000000000000000000000000000000
動号A でで で で で で で で り に り こ り こ り こ り こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	番組A 7-デル 2022 2022 2022 2022 2022 2022 2022 20	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

